

学習評価・進路指導等関係における個人情報の取扱いについて

岡山県立岡山西支援学校

本校では、学校の教育活動における、児童生徒・保護者から提出される児童生徒個人の評価資料（個別の教育支援計画・個別の指導計画・学習の記録・個別の移行支援計画・成果物等）、進路希望等、広く学習評価や進路指導等に係る個人情報について、次のとおり「個人情報の保護に関する法律」に基づき、慎重かつ適切に取り扱います。

1. 名 称

- 学習評価・進路指導等に関する情報

2. 利用目的

- 児童生徒の学習状況や進路希望等に関する情報を学校で集約することで、学習評価や進路指導等に利用します。

3. 学校の教育活動で扱う主な個人情報

- 児童生徒個人の学習評価、進路希望等の情報（個別の教育支援計画・個別の指導計画・学習の記録、成果物（作品等）、進路希望等の情報）

4. 個人情報の収集方法及び取扱いについて

- 授業、保護者への聞き取り及びアンケート等の実施により取得します。
- 収集した個人情報は、県のセキュリティレベルに応じて、職員室内にある施錠した専用ロッカー・学校管理サーバ等で保管します。

5. 第三者提供の有無

- 転学等の場合、個別の教育支援計画・個別の指導計画・個別の移行支援計画・学習の記録等の情報や指導要録の写しを、転学先に提供します。
- 進学又は就職のため、進学校又は就職希望先に、個別の教育支援計画・個別の指導計画・個別の移行支援計画・学習の記録等の情報を提供することがあります。
- なお、提供する際には、利用目的、利用方法、利用期間、個人情報の取扱者を限定し、再提供の禁止、廃棄の取扱いを指示するとともに、目的以外の流用は一切行わない旨の確約書を取り交わします。

6. 保存期間

- 法令で保存が義務づけられている文書に記載された情報（指導要録等）や、卒業後の支援等に必要な情報（個別の教育支援計画等）については、岡山県教育委員会文書保存分類表に定められた保存年限まで保存し、保存年限経過後は速やかに電子データの削除または溶解処理等の方法により廃棄処分します。
- 保存年限が定められていない文書については、当該児童生徒が卒業等するまで保存し、卒業等の後に速やかに電子データの削除または溶解処理等の方法により廃棄処分します。
- なお、情報の一部は、個人が特定されない形で総合的にデータ化し、次年度以降の進路指導等に活用する場合があります。